

会から

○本誌再刊後三號、短いながら第四十五卷を終る。以前、第四十五卷といふ區切りには、盛大なお祝ひでもしたい。きっと記念號は出したいと、心の中で計画したことがあつた。その第四十五卷がもう終るが、そんな計画どろではなかつた。しかし、此の卷で復刊出来たことは、これこそいゝ記念としやう。お祝は第五十卷である。

○第五十卷は少し遅いこととして、第四十六卷となる来年の一月號から、本誌は一段の充實を期してゐる。幼稚園の先生方のために、少しでもお役に立つよう。それに加へて、同じ幼兒の教育の主體たる家庭の母にも。さうして、幼兒教育の専門誌として、わが國の教育界のために。

○新日本の新らしい礎である憲法は、基本的人權の尊重を本旨としてゐる。われらは、その同じ精神において、基本的教育の尊重を本旨とする。すべてはそこに始まるのだ。基本立たずして、何んの建設あらんやだ。

○その基本的教育の使徒たる皆さんと共に、基本的人權をより護するのが本誌の使命である。新憲法はわれらの幼兒教育を、最も基本的に裏づけてゐるといつていゝ。

『幼兒の教育』編輯
編輯主任 倉橋物三
編輯委員 午島義友、及川ふみ雄、藤田俊郎、下俊郎
(五十音順)
編輯部員 日本幼稚園協会
丸山長治
日本幼稚園協会

○本會は、本誌の刊行による他、戰前と同じ種々の活動によつて、その使命を果してゆかなければならぬ。しかも、それは本會の活動といふよりも、本會による皆さん、日本の幼兒教育者全體の活動でなければならない。共に手をとりあひませう。共に心を結びつけませう。
○年を終らんとすると共に、誌友皆さんの益々健勝に、益々多幸ならんことを祈ります。

料讀		半 年	定價 金貳圓五拾錢也（送料共）
一ヶ年	金參拾圓（送料共）		

昭和二十一年三月二十五日印刷納本
昭和二十一年三月三十日發行

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

編輯兼
発行者 倉橋物三

印刷者 發田築藏

印刷所 東京都神田區神保町三ノ二九

明和印刷株式會社

東京都小石川區大塚町三十五

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 東京都神田區神保町三ノ二九

株式會社 フレーベル館

電話九段(33)二四〇・一四一・二四三
振替 東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他の凡て發賣所フレーベル館宛に願ひます